

# 建築意匠における 煉瓦の魅力と可能性

どこか異国情緒の漂う雰囲気と暮らしの一場面を彩る煉瓦は、悠久の時間を感じさせる景観材として根強い人気を博している。ガラスやコンクリートなど無機質な素材との差別化を図る唯一無二ともいえる意匠デザインのほか、構造材としての剛性、断熱性などの機能性についても優れた性能を有している。

そこで本特集では、地域に眠る魅力を再発掘し、それを建築へと昇華する「クリエイティブ・リソース」を提唱する建築家・鈴木亜生氏に煉瓦の魅力について話を伺うほか、青森県の煉瓦建築、新紙幣発行で話題の渋沢栄一と煉瓦の関係についての寄稿を掲載。併せてメーカー各社のアンケートを紹介し、煉瓦の魅力と今後の展望について探っていく。  
(編集部)

## インタビュー

### 環境資源と建築との調和を生む 可能性を土や煉瓦は秘めている

株式会社ASEI建築設計事務所 代表 鈴木 亜生氏に聞く …… 12

## 寄 稿

### れんが倉庫の活用及び 真白なれんが外壁の美術館 2 題

日本れんが協会 技術顧問 金子 祐正 …… 17

## レンガトピックス

### 新 1 万円札発行に想う

— 渋沢栄一(表)と東京駅(裏) —

日本れんが協会 技術顧問 金子 祐正 …… 20

## 煉瓦アンケート

### 煉瓦市場と今後の展開を探る

— 編集部アンケートより — …… 22

## 資 料

煉瓦取り扱い企業一覧 …… 24